

主催：(一財)岡山セラミックス技術振興財団

共催：日本セラミックス協会中国四国支部、耐火物技術協会中国四国支部、株式会社リードハンマー・ジャパン、榎本機工株式会社、株式会社岩城工業、日機装株式会社

第6回 粉砕・混合・成形技術セミナー(成形)

製造プロセス研究会の一環として、各装置メーカーの御協力により、各種プレスの特長や性能に関する最新情報を提供するセミナーを次のとおり開催しますので、関係各位多数の御参加をお願いします。

日時

平成29年 8月25日(金) 12:40~16:55

会場

岡山セラミックスセンター セミナー室
(備前市西片上 1406 番地 18)

定員

50名

受講料

無料

申込方法

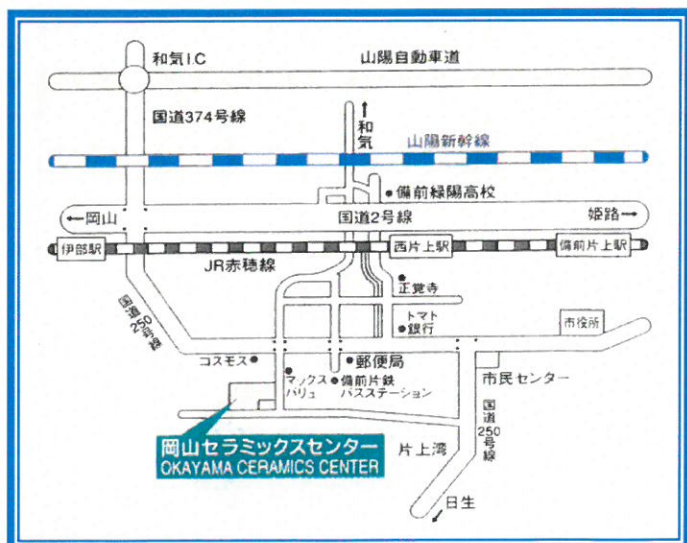
別紙お申込書に必要事項をご記入の上、FAXかメールにてご送信ください。
(一財)岡山セラミックス技術振興財団 担当：川端(かわばた)
TEL 0869-64-0505 FAX 0869-63-0227
Email: erazoku@optic.or.jp

申込〆切

平成29年8月18日(金)

アクセス

JR岡山駅から約30km
JR赤穂線で45分 西片上駅下車徒歩約8分
車で約1時間



プログラム

時間	項目／概要
12:40-12:45	<p>開会あいさつ 一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団 理事長 吉鷹 啓</p>
12:45-13:45	<p>「耐火物成形用ライス社油圧プレスの特長」 株式会社リードハンマー・ジャパン セールスマネージャー <small>おび かね みつ ひこ</small> 帯金 允彦</p> <p>【概要】 ライスの油圧プレスは、連続高速運転に最適で、機器設定やセットアップも容易で、多様な製品成形に対する省エネ対策にも対応しており、ランニングコストを低減できます。特に、HPF 油圧ダブルプレッシャープレスは、セラミック、化学物質およびタール接着物質のプレスにおいてその信頼性が実証されています。また、高炭素物、スライド・ゲートおよび中空体のような、高品質な材質および複合的な製品にいたるまで、精度および密度に関して最高の品質を保証するプレスです。 この他、当社のトンネルキルンやメッシュベルトキルンなど工業炉についてもその概要を紹介します。</p>
13:45-13:50	休憩
13:50-14:50	<p>「サーボモータースクリュープレスを用いた各種材料の成形実験と設備の紹介」 榎本機工株式会社 代表取締役 <small>えの もと よし お</small> 榎本 良夫</p> <p>【概要】サーボ駆動によるスクリーンプレスは成形時の各種動作プログラムが設定でき、メモリー機能により設定の保管や呼び出しが比較的容易にできる。例えば、緩速圧縮による脱気に続く衝撃加圧などである。プレス側の各種アプリケーションの紹介とテスト事例、耐火物産業への利用の可能性を探索したい。</p>
14:50-15:50	<p>「各種プレス機の紹介と真空プレスの有効性」 株式会社岩城工業 代表取締役 <small>い つぼ ひで ゆき</small> 伊坪 秀幸</p> <p>【概要】真空プレス、粉末プレス成形機や顧客ニーズに適応したオーダーメイド成形機など当社が展開している各種プレス機について紹介します。 また、セラミックス成形における真空プレスの有効性を紹介いたします。</p>
15:50-15:55	休憩
15:55-16:55	<p>「冷間等方圧プレス「CIP」の御紹介」 日機装株式会社 精密機器事業本部 ファインセラミックス機器 主任 <small>た なか やす ひろ</small> 田中 康浩</p> <p>【概要】日機装は、約40年にわたり「CIP」「WL」を中心とした等方圧プレス機を販売しております。この高圧機器を中心としたプレス機のラインナップと共に日機装グループが取り扱う粒子径分布測定装置を御紹介します。</p>
16:55	閉会

8月18日(金) 夕切 川端 行

FAX0869-63-0227

erazoku@optic.or.jp

第6回 粉碎・混合・成形技術セミナー 参加申込書

平成 年 月 日

(一財)岡山セラミックス技術振興財団 御中

〒
住 所

会社名

申込者氏名

TEL
E-mail

FAX

以下のとおり参加申し込みます。

参加者氏名

氏 名	所属、役職	備考

講義の中でお聞きになりたいこと、質問事項などを講師へ事前に伝達いたします。

質問したい企業名	質問事項